

令和3年度（2021年度）

公益財団法人蘭島文化振興財団

事業計画

1 事業運営の基本方針

地域文化の振興を目指した諸事業を行うとともに、地域文化に関する教育普及活動の推進を図り、もって呉市民の文化振興と地域社会の健全な発展に寄与することを目的とする。

2 定款に定める事業

- (1) 蘭島閣美術館、蘭島閣美術館別館、三之瀬御本陣芸術文化館における芸術文化振興事業
- (2) 昆虫の家における自然環境保全啓発事業
- (3) 松濤園における芸術文化振興事業
- (4) 白雪楼、春蘭荘・松籟亭・煎茶室における芸術文化振興事業
- (5) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

3 事業の詳細

公益目的事業1「蘭島閣美術館、蘭島閣美術館別館、三之瀬御本陣芸術文化館における芸術文化振興事業」

(1) 展覧会事業

【特別展】

三之瀬御本陣 芸術文化館	秋季特別展 「須田国太郎 in Spain」 28歳から4年間スペインに遊学した須田国太郎は、近世絵画の起点をルネサンス期ベネチア派に見出し、多くの作品模写を通して西洋絵画の理解を深めた。ここで得た知識を独自に試行錯誤して展開させ、西洋の技法で東洋の精神を融合させる世界を目指した。本展では、須田の模写作品に焦点をあて、その飽くなき探究心と芸術への情熱を紹介する。
-----------------	--

蘭島閣美術館	<p>開館 30 周年記念特別展 「にゃんこいろいろ浮世絵づくし」</p> <p>そのかわいらしい姿で多くの人々をひきつけてやまない猫。本展では、平野美術館の所蔵品より、江戸中期以降から明治期にかけて活躍した喜多川歌麿、歌川広重、歌川国貞、歌川国芳ら著名な作家たちによる猫を描いた浮世絵版画約 80 点を紹介する。愛猫家歌川国芳をはじめ多くの浮世絵師をとりこにした猫の魅力をこころゆくまで楽しんでもらう。</p>
--------	--

【所蔵品展】

蘭島閣美術館	<p>「描かれた美しい花々」、「開館 30 周年記念 名画をたずねて（前期）」、「開館 30 周年記念 名画をたずねて（後期）」、「海をみつめて—画家を魅了した景色」、「和のかたち」</p>
蘭島閣美術館 別館	<p>「寺内萬治郎の歩み（2）」、「版画の魅力」、「表紙絵・挿絵の世界」、「寺内萬治郎と森清治郎」</p>
三之瀬御本陣 芸術文化館	<p>「須田国太郎が見つめた世界—留学から晩年まで—」、「須田国太郎&フォービズムの画家たち／あざやかな錦絵の世界」、「旅する画家たち」、「人を描く—人物画の名品—／林武—美に生きる—」、「鳥・とりどり—描かれた鳥たち—」</p>

（2）教育普及事業

【講演会・教室等】

海や山などに囲まれ、恵まれた自然環境を生かし、市民が気軽に学習、制作活動に参加できるワークショップ・講座等を開催する。

【地域連携プログラム】

市内教育・文化 施設等	<p>「芸術文化普及事業」【自主事業】</p> <p>絵画作品の無償提供を受け、教育・文化施設又は福祉施設などの公共施設を中心に絵画の貸し出しを行い、市民や児童・生徒が芸術作品に触れる機会を提供することで、芸術文化の普及を図る。</p>
----------------	--

【ギャラリーコンサート】

蘭島閣美術館	美術館という特別な環境の中でクラシックコンサートを開催し、美術と音楽という異なる種類の芸術を同時に楽しんでもらうことにより、芸術に対する一層の意識の向上を図って行く。
	4月17日 金子平（クラリネット） 黒田絵李（ピアノ）
	5月15日 加藤昌則（ピアノ）
	6月5日 店村眞積（ヴィオラ） 練木繁夫（ピアノ）
	7月17日 大谷康子（ヴァイオリン） 調整中（ピアノ）
	8月21日 小森邦彦（マリンバ）
	9月18日 吉野直子（ハープ）
	10月15日 山下洋輔（ジャズピアノ）
	11月18日 レオナルド・ブラーボ（ギター）
	12月18日 小山実稚恵（ピアノ）
	1月15日 正戸里佳（ヴァイオリン） 岡田将（ピアノ）
	2月19日 石岡久乃（ピアノ） 安宅薫（ピアノ）
	3月19日 茂山千之丞（狂言） 山村有佳里（フルート）

【ギャラリーコンサート関連事業】

蘭島閣美術館	「ミュージック&アーツ」【自主事業】 音楽や美術を通じて、子どもたちの感情や情緒を育み、創造的で個性的な心を豊かにする。
〃	「コンサート講演会」【自主事業】 コンサートに関する講演会を開催し、クラシックコンサートに対する理解を深めてもらう。
市内小学校等	「ミニコンサート」【自主事業】 ギャラリーコンサート出演者等の協力を得て、学校等においてクラシックコンサートを行い、子どもたちの豊かな感性を育てていく。

（3）収蔵品等管理、調査・研究事業

上記の展覧会事業、教育普及事業を企画するため、収蔵品及び寄託品等の管理業務と、美術に関する調査・研究活動を行い、より質の高い事業の推進に役立てて行く。

公益目的事業2「昆虫の家における自然環境保全啓発事業」

(1) 展覧会事業：

地域の自然環境保全や生物保護への意識向上に資するため、昆虫標本や、生き物をモチーフとした美術品等の鑑賞機会を提供する。

(2) 教育普及事業

【講演会・教室等】

「ふれあい海岸教室」【自主事業】及び「ふれあい昆虫教室」【自主事業】
市民が気軽に学習、制作活動に参加できる各種講演会や講座を開催する。特に、下蒲刈島の豊かな自然に触れ、身近な生物である昆虫あるいは貝や海藻の観察や採集を通して、生命の尊さや自然環境保護の重要性について学び、豊かな感性を養って行く。

【地域連携プログラム】

教育機関等と連携し、環境教育の普及に努めると共に、児童・生徒の環境保全活動に対する支援を行って行く。

公益目的事業3「松濤園における芸術文化振興事業」

(1) 展覧会事業

【所蔵品展】

松濤園	朝鮮通信使資料館：「文人交流と通信使」、「誠信外交—通信使と国際交流」、「海上パレード！朝鮮通信使と海」、「むかえる！もてなす！通信使と日本文化」、「柳川一件と馬上才」 陶磁器館：「初期伊万里—日本磁器のはじまり—」、「独創の意匠 国産初期色絵」、「古伊万里—磁器誕生から150年の変遷—」、「色彩の華 柿右衛門と伊万里金襴手」、「伊万里焼にみる江戸の食文化」
-----	---

(2) 教育普及事業

【講演会・教室等】

市民や子供たちが気軽に学習、制作活動に参加できる各種講演会や講座を開催する。

【地域連携プログラム】

教育機関等と連携し、児童や生徒に対する文化の向上に努めると共に、地域が培ってきた伝統文化の継承を進めて行く。

【地域に息づく歴史と文化を普及啓発する事業】

「朝鮮通信使再現行列」(10月17日)

地域の歴史の掘りおこしと日韓友好への一助を目的に、江戸時代の善隣友好使節団「朝鮮通信使」行列の再現を行う。行列の参加者は広く地域住民に求め、地域振興の一環として実施する。

「秋のお茶会」(11月上旬)と「春の梅見茶会」(2月中旬)

松濤園の日本建築と瀬戸内の自然を借景に取り込んだ日本庭園を活用した茶会を催し、茶道という日本の伝統文化の継承に努め、併せて地域文化の向上に努めて行く。

(3) 収蔵品等管理、調査・研究事業

上記の展覧会事業、教育普及事業を企画するため、収蔵品及び寄託品等の管理業務と、地域の歴史と美術に関する調査・研究活動を行い、より質の高い事業の推進に役立てて行く。

公益目的事業4「白雪楼、春蘭荘・松籟亭・煎茶室における芸術文化振興事業」

(1) 展覧会事業

広く芸術文化(主に体験型の日本文化)の振興に資するため、美術品や建築等の展示を行うと共に、地域に根付く日本文化の体験機会を提供して行く。

(2) 教育普及事業

【講演会・教室等】

松籟亭	「茶道教室」(毎月2回)【自主事業】 武家茶である上田宗箇流による茶道教室を開催し、広島県の伝統文化の継承を図る。
-----	--

【地域連携プログラム】

教育機関等と連携し、体験学習の普及に努める共に、児童・生徒の日本の伝統文化に対する理解を深めて行く。